記者発表資料

令和５年６月１４日
東北土木技術人材育成協議会

令和５年度 官民共同 若手技術者育成
～新たに基礎技術講習会（インフラＤＸ）開催～

社会資本整備に関連する構成機関が相互に連携・協力し、持続的に担い手を育成することを目的として、今年度も基礎技術講習会を開催します。

将来にわたり高品質な社会資本形成のための**担い手育成を目的に、関係機関の連携と協力**のもと、土工や構造物設計、UAV 操作や ICT 活用などの技術を習得するため、官民共同の講習会を平成29年度より実施しています。

今年度は、**インフラDXの推進**を図ることを目的に、今年3月に開所した東北インフラDX人材育成センターを会場に、**新たに「インフラDX講習会」（年10回実施）**を開催します。

令和5年度 基礎技術講習会（インフラDX）

第 １ 回	令和 5年 6月22日（木）
第 ２ 回	令和 5年 6月27日（火）
第 ３ 回	令和 5年 7月11日（火）
第 ４ 回	令和 5年 8月 3日（木）
第 ５ 回	令和 5年 9月12日（火）
第 ６ 回	令和 5年10月16日（月）
第 ７ 回	令和 5年11月17日（金）
第 ８ 回	令和 5年12月12日（火）
第 ９ 回	令和 6年 1月11日（木）
第 １０回	令和 6年 1月30日（火）

時間 ： 上記開催日にて 9:50～16:30 実施
※座学・実習を1日コースで行います。

場所 ： 東北地方整備局 東北技術事務所
東北インフラDX人材育成センター
住所 宮城県多賀城市桜木三丁目6－1

※土木、ICT・UAV、遠隔操作式バックホウ講習会については、今後改めてご案内いたします。

〔 発表記者会 ： 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会 〕

問 い 合 わ せ 先

東北土木技術人材育成協議会事務局

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

電話 022－365－8211（代表）

総括技術情報管理官 佐藤 禎夫（内線：301）

■「東北土木技術人材育成協議会」とは

良質な社会資本の形成に資するため、社会資本整備に関連する構成機関が相互に連携・協力し、持続的に担い手を育成することを目的として、平成29年3月に東北地方整備局、建設、測量・コンサルタント、建設機械業界の6団体による「東北土木技術人材育成協議会」を発足しました。

その後、地方公共団体などを含め、現在は17団体までに組織が拡充されています。

＜ 参加団体 ＞

国土交通省東北地方整備局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、(一社)日本建設業連合会東北支部、東北建設業協会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、(一社)東北測量設計協会、(一社)日本建設機械施工協会東北支部、(一社)東北地質調査業協会、(一社)日本道路建設業協会東北支部、(一社)東北建設マネジメント技術協会、(一社)東北地域づくり協会

＜ 設立趣旨＞

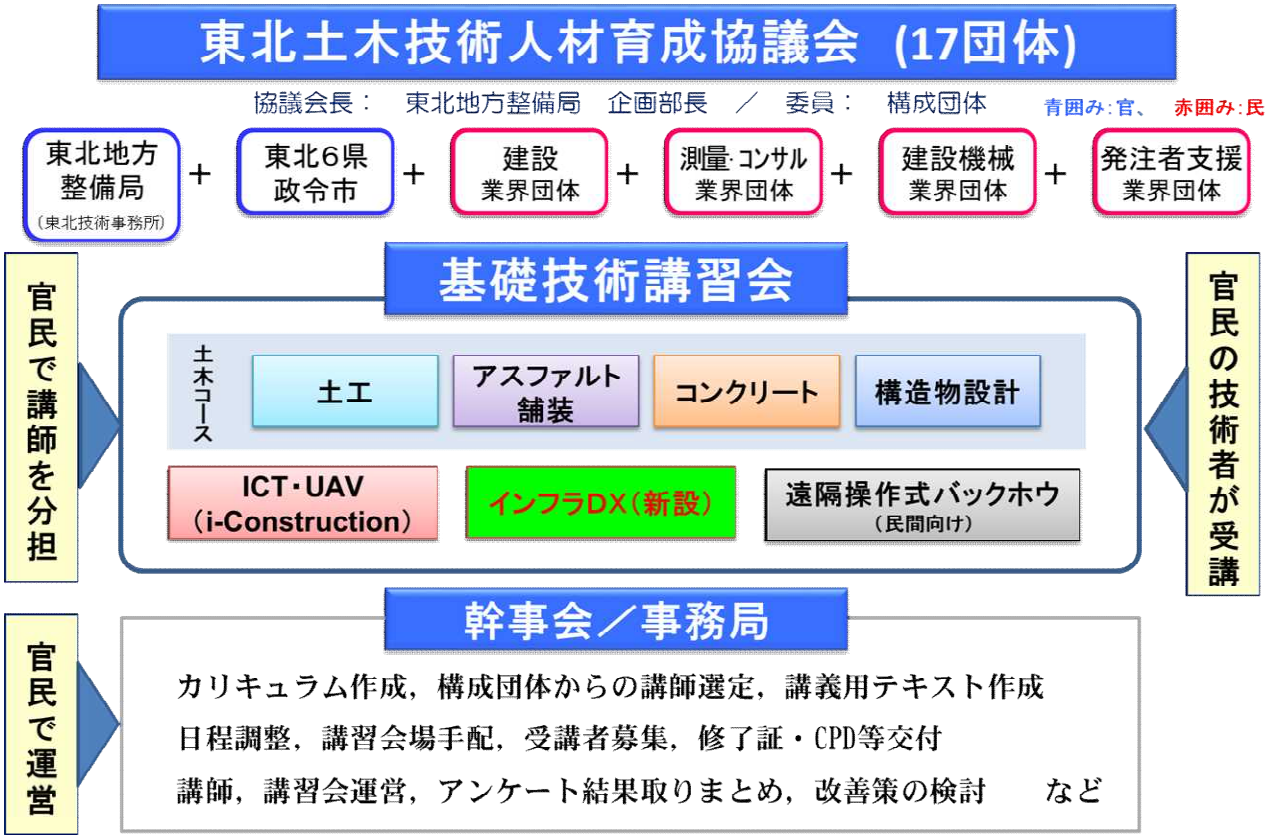
◇社会資本は生活や経済活動を行う上で重要な役割を担い、長期にわたり利用される高品質・高耐久とすることが求められる。

◇良好な社会資本の整備・維持管理のための専門分野は多岐にわたるため、施工・監督・検査などには幅広い知識が必要。

◇さらに「i-Constrution」 をはじめとする新たな技術に関する多様な知識も求められる。

◇将来を担う若手技術者に対しては、早い段階で知識と技術力の養成に資する講習を行う必要がある。

◇各団体が協力・連携をすることで、より総合的な知識と技術力の教授が可能となる。



■ 令和4年度 基礎技術講習会 開催状況

◆土木講習会

◇土工・アスファルト舗装・コンクリート・構造物設計の4コースを1講習につき1泊2日で実施。

◇年3回実施し、受講者数は延べ323名（官139名、民184名）。

◆ICT・UAV講習会

◇東北6県を会場として開催。各会場毎2日間にわたり、座学では各建設業団体派遣の講師が講義し、現地実習では遠隔臨場の概要説明や実演等を実施。

◇年6回実施し、受講者数は延べ324名（官：121名 民：203名）。

◆遠隔操作式バックホウ講習会

◇建設機械オペレーターが参加し、1日コースで座学と実技講習を実施。

◇受講者数は24名（民：24名）。

（参考2）

令和5年度　基礎技術講習会（インフラDX）実施課程

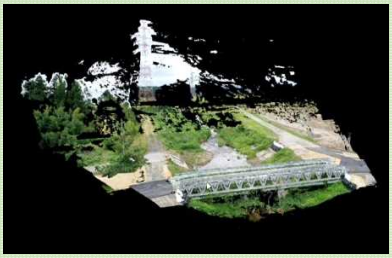
講義	講師	開始　終了	時間	備考
※受付開始　9:30～				
挨拶・講習会内容説明	東北技術事務所	9:50 ～ 9:55	0:05	
【座学1】 インフラDX概論	東北地方整備局 企画部	9:55 ～ 10:20	0:25	インフラDXに関する基礎知識を座学で習得します。
【実習1】 DX技術実践 MR体験、VR体験、遠隔臨場体験　他	東北地方整備局 （一社）日本建設機械施工協会 東北支部	10:20 ～ 12:00	1:40	インフラDXに関する各種多様な技術に触れて体験することで、入門的な知識を習得します。
昼食・休憩		12:00 ～ 13:00	1:00	
【実習1】 DX技術実践 MR体験、VR体験、遠隔臨場体験　他	東北地方整備局 （一社）日本建設機械施工協会 東北支部	13:00 ～ 13:30	0:30	インフラDXに関する各種多様な技術に触れて体験することで、入門的な知識を習得します。
【座学2】 BIM／CIM概論	（一社）建設コンサルタンツ協会 東北支部	13:30 ～ 14:00	0:30	BIM／CIMに関する基礎知識を座学で習得します。
【実習2】 BIM／CIM・点群体験実践演習	（一社）日本建設機械施工協会 東北支部	14:00 ～ 16:30	2:30	高性能パソコンを使用して、3次元点群データの処理や3次元CADソフトの初歩的な操作方法を習得します。
※修了証等交付　～16:40				

※上記は現時点の基本案であり、多少の変更が生じる場合があります。

東北インフラDX人材育成センターの概要

●人材育成ルーム

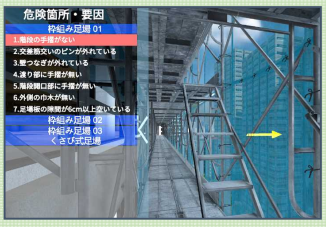




3次元点群データの処理や3次元CADソフトの操作をスムーズにできる高性能PCを備え、3次元モデルに関する操作の技術を習得します。

●XRブース





●シミュレータブース



・XR ブースでは VR（仮想現実）や MR（複合現実）による臨場感あふれる映像による学習を行います。
・シミュレータブースでは除雪グレーダ及びバックホウのシミュレータにより各機械の基本操作の習得を行います。

●DXプレゼンルーム





大型モニターや電子黒板を活用したプレゼンテーション能力向上、遠隔臨場による出来形確認の訓練等が行えます。